



1994年12月27日

1995年モデルフォルクスワーゲン新価格で販売開始

フォルクスワーゲンアウディ日本株式会社(社長:佐藤満、本社:愛知県と豊橋市、資本金:231億7,410万円)は、1995年モデルフォルクスワーゲン全ラインアップを12月27日(火)より販売する。また、1月7日(土)、8日(日)の両日は「'95年モデル発表フェア」を全国の正規ディーラー各店(ファレン店、デュオ店)で実施する。

今回発表される'95年モデルは、ゴルフ6モデル、VWヴェント3モデル、パサート3モデル、コラード1モデル、ヴァナゴン1モデルの計14モデルである。

'95年モデルでは、日本市場におけるフォルクスワーゲンのさらなる幅広い顧客の獲得を狙うフォルクスワーゲン社とフォルクスワーゲンアウディ日本のフォルクスワーゲン・ブランド・マーケティングの販売戦略として、

1. 装備を厳選した200万円を切るゴルフの設定
2. VWヴェントとゴルフの価格を基本的に同一価格帯に設定
3. 右ハンドルモデルの幅広い設定
4. 新しいボディカラーの追加
5. 全車にシートベルトテンショナーの装着(ヴァナゴンを除く)をはじめ、コラードの運転席・助手席エアバッグ標準装備

としたことが特徴で、'95年モデルでは、特にパッシブセーフティ(受動的安全性)とアクティブセーフティ(能動的安全性)の技術レベルの高さを表かされてきたVW全車に、安全装備をさらに充実させた。

また、1996年からヨーロッパで導入される排出ガス規制値を今回発表の'95年モデルはすでにクリアしている。